

(一社)福島市私立幼稚園協会 教育研究部会 第4回合同研修会

日 時 : 令和8年1月7日 (水) 15:00~17:00

内 容 : (一社)私立幼稚園協会加盟園ポスター発表

講 師 : 福島めばえ幼稚園 副園長 伊藤ちはる

会 場 : コラッセ福島 3階企画展示室

《第4回全体会 ポスター発表に参加して～アンケートから～》



【1 感想】

① 他園の学びが大きかった

- ・ 他園の保育の工夫・視点・課題解決の方法を知ることができた。
- ・ 子ども目線・保育者目線など、複数の視点で学べた。
- ・ テーマの着眼点が園ごとに異なり、子どもの姿の追い方、保護者アンケートの活用、行事の進め方など、多様な視点に触れられた。



② 自園の保育を振り返る良い機会になった

- ・ ポスター作成の過程で、自園の保育のあり方や課題を職員全体で共有し、見つめ直す時間になった。
- ・ 子どもたちとの日々の活動を改めて振り返り、あたりまえにある自然環境から得る学びの大切さを再認識した。

③ ポスターの工夫や発表方法が参考になった

- ・ 写真・図・表・イラストなど多様な表現方法が学べた。
- ・ 要点を絞った発表の仕方が参考になった。
- ・ 見ただけで理解できるポスターの重要性を実感した。

④ 時間の不足を感じた

- ・ すべてのポスターをじっくり見られなかった。
- ・ 発表時間が短く、内容を深く理解しきれない部分もあった。

⑤ 他園との交流が有意義だった

- ・ 発表前の質問時間や巡回の場で、普段関わることのない他園の先生と具体的な意見交換ができた。
- ・ 他園ではどのように課題に取り組んでいるかを直接聞いたことで、今後の保育に活かせる学びが多かった。
- ・ 新任の先生にとっては、他園の工夫や考え方をすることで自身の課題に気づく良い機会となった。



【2 次年度に向けての目標・課題】

① テーマ設定の見直し

- ・ 毎年同じテーマではなく、新しい視点を取り入れたい。
- ・ 園の課題や子どもの姿に合ったテーマを設定したい。

② ポスターの見やすさ・伝わりやすさの向上

- ・ 文字の大きさ、写真の配置、色使いなどを工夫したい。
- ・ 目でポイントが伝わるレイアウトを目指したい。
- ・ 読み手が「もっと知りたい」と思うポスターにしたい。

③ 発表の質を高める

- ・ 要点をまとめ、短時間でも伝わる発表を意識したい。
- ・ 読み手・聞き手が興味を持つような話し方や構成を工夫したい。
- ・ 写真や資料を使いながら、視覚的にも理解しやすい発表を目指す。



④ 制作時間の確保が課題

- ・毎年直前に制作してしまうため、計画的に進めたい。
- ・研究・準備の時間を園内で確保できる体制が必要。

⑤ 園全体での協力体制を強化

- ・テーマ設定から制作まで、園全体で共有しながら進めたい。



【3 ポスター発表についての意見(時期・内容・運営)】

① 時期について

- ・年明けは準備が難しいため、年度末や長期休暇中が望ましいという意見。
- ・年末～年明けは時間が取りやすいという声もあり、賛否あり。

② ポスターサイズ・形式の明確化

- ・サイズが曖昧で作りにくいという意見。
- ・模造紙の規格に合わせたサイズ指定があると助かる。

③ テーマ設定の幅について

- ・テーマが広すぎると園ごとの差が大きくなる。
- ・ある程度テーマを絞ると比較・学びが深まるという提案。
- ・テーマ例が多く提示されていた点は「まとめやすい」という意見もあった。



④ 事前研修・資料の必要性

- ・担当者が毎年変わるため、作成方法の講座や資料があると安心。
- ・初めての先生でも取り組みやすい体制づくりが求められる。

⑤ 発表・閲覧時間の改善

- ・3分では内容を十分に理解しにくい。
- ・すべてのポスターを見て回る時間が不足している。
- ・講師の先生の助言を作成期間中にもらえると良いという意見。



⑥ 会場について

- ・コラッセ福島は広くて見やすく、掲示しやすかったという好評。



◆ 全体まとめ

今回のポスター発表は、各園特に力を入れている取り組みについて、写真、イラストなどを取り入れてわかりやすく発表していただきました。

「他園の学び」「自園の振り返り」「交流の深まり」という点で非常に有意義だったという声が多く見られました。

《課題》

「時間不足」「テーマの幅」「作成時期」「事前研修の必要性」といった課題も共通して挙がっています。

《次年度に向けて》

「見やすさ」「伝わりやすさの向上」「テーマ設定の工夫」「計画的な準備」などの視点を盛り込みながらの実施が大きなポイントです。

